

間に2000万円集まった。その実績があるから皆さんやって見ませんかと言う問いかけがあったわけ
でございます。そして私達ガバナーノミニーは我々の地区でも協賛致しましょうと決めまして寺小
屋運動を皆さんにお願い致しました。

私は出来るならばお金だけでなく書き損しのハガキ・テレホンカードその様な物を現物で協賛し
て頂くと色々な意味で一石二鳥だと思います。お金を出すこれは簡単ですが、それでは先程言った
マザーテレサの心と大分違うと思います。

少々手間がかかりますが御理解の上の物で協力頂ければ一番良いと思います。

第2番目は会員増強です今年は会員増強にプラス退会防止がつかしました。キンロスさんの言っ
ておりますロータリーの財産は会員一人々だと一人増ればそれだけ世界平和と国際理解に貢献する事
が出来る。一人減ればそれだけ自的を達する事が出来なくなる。ロータリーの財産は会員だと言う
事を認識されて増強と退会防止に協力頂きたい。ロータリーの良さとゆうものを友達・知人に分け
与えてやる、そんな気持で増強を進めて頂きたい。三番目には四大奉仕部門を通じてロータリーの
心を実践して下さい。各部門で奉仕活動をやって頂きロータリーの心をお示し下さい。これがキン
ロス会長の要望です。

この様なフレッシュなクラブには未だ水アカはたまっておりません。是非活動のマグマをぶっつ
けて頂いて「ロータリーの心を」実践して下さい。私はいま段上で皆様にお話しをしまして非常に
気持ちが良い。やはり若さと言うものは違います。活力があります。素晴らしいクラブに成って行
くと思います。若さを活用して奉仕活動に専念して頂き度い。終りにりましたが皆様方のクラブ
の益きの発展とおりの会員の方々の御健勝を御祈念申し上げまして私の話とさせていただきます。

四つのテスト

— 言行はこれに照らしてから —

- | | |
|------------|------------------|
| I 真実かどうか | III 好意と友情を深めるか |
| II みんなに公平か | IV みんなのためになるかどうか |

9月30日例会： 親睦旅行報告会 親睦活動今井委員長

10月7日例会： ライラ研修報告会

10月14日例会： 卓 話

10月21日例会： 米山月間

10月28日例会： クラブフォーラム 地区大会報告会

11月4日例会： ロータリー財団月間

11月12日例会： 3RC合同例会

11月18日例会： 卓 話 大島パストガバナー

羽賀一夫君 久保田ガバナーようこそいらっしゃいました。北ロータリークラブをグッツリし
ばって下さい

今井克義君 久保田ガバナー、豊島分区代理に感謝して。今回は昼食なしの例会ですが、饞心
亭おゝ乃さんの美味しい弁当が食べられず残念です。

米山忠俊君 久保田ガバナーの公式訪問ありがとうございます。ご指導よろしくおねがいしま
す

松永昌一君 久保田ガバナーいらっしゃいませ。今日はふみ切りもなくなり、いつもより南北
の流れが早くなった気がいたします。

平松利朗君 久保田ガバナー、豊島分区代理、ご苦労さまです。ご指導よろしくお願ひ致しま
す。

淵岡茂君 久保田ガバナー公式訪問を記念して

吉川吉彦君 久保田ガバナー公式訪問に際して、よろしく御指導の程お願ひ申し上げます。豊
島分区代理大変有難うございます。

坂井勝司君

落合益夫君 久保田ガバナー御指導よろしくお願ひします。

長谷川博一君 久保田ガバナーを心より歓迎いたします。

石川勝行君 久保田ガバナーご指導よろしくお願ひ申し上げます。

小林満君 久保田ガバナー、豊島分区代理を心から歓迎致します。御指導の程宜しくお願ひ
致します

斎藤正君 ”

大野新吉君 久保田昭治ガバナー公式訪問を記念して、大変ご苦労様です。ご指導宜しくお願
ひします

梨本清一君 久保田ガバナー歓迎

山本充君 久保田ガバナーようこそお出下さいました。

佐藤文夫君 ボックスに協力。／

山本賢君 久保田昭治ガバナー歓迎致します。何卒よろしくご指導の程お願ひ申し上げま
す。

馬場直次郎君 久保田ガバナーを歓迎いたします。宜しく御指導下さい

坂内康男君 久保田昭治ガバナー公式訪問を記念して

長谷川恵慈君 久保田ガバナー公式訪問を記念して

佐藤義英君 久保田ガバナー公式訪問を記念して、豊島分区代理御苦労様です

佐藤啓策君 久保田ガバナー公式訪問を歓迎します。

木宮隆君 ”

堀川正幸君 “
目黒宣行君 “
高橋彰雄君 “
中條耕二君 “
久保博君 “
西村護君 “
本間建雄美君 “
布川和雄君 “
山上茂夫君 “
山崎勲君 “

講話： 第2560地区ガバナー 久保田昭治

皆さんこんにちわ私はただいま紹介頂きました群馬県伊勢崎中央ロータリークラブに所属しております久保田と申します。今日はR・I 2560地区ガバナーとして北ロータリークラブさんに公式訪問させて頂きました。当クラブは創設されて11年を経過され皆さんの努力によってロータリーの実績を積み重ね若いクラブではありますが地区としても中堅の立派なクラブになりました事を皆さんと一緒に喜び申し上げたいと思います。11年前と申しますとこの年は女性の当り年なんですね。なぜかと申しますと最初に特筆すべき事はロータリーで始めて女性会員が認められたんです。それから土井タカ子さんが社会党党首になられたのもその頃だと思えます。先程会長、幹事さんとお話が合った時に女性会員の話が出ましたが女性会員も入れられたらどうでしょうか。年々女性会員も増えるであろうし女性ガバナーも増えるのではないかと考えております。

女性の話をこの辺で打ち切りまして、ガバナーとして訪問しているわけですからまじめな話を二つばかり話しまして努めを果したいと思えます。最初にガバナーとしてお話ししたい事は地区分割の事についてです。すでに会長、幹事さんには仮に分割した場合のメリットそれからデメリットの資料を差し上げて説明したと記憶しております。最初の試問委員会が6月29日にありました。私の年度の試問委員会が7月27日ありました。二つの会合で色々討議がございましたが、その中で皆さんの意見を聞くべきだとゆう方向に意見が堅まりまして今度は分割検討委員会ではなく地区分割委員会と名称が変わって皆さんの所へアンケートが参ると思えます。賛成でしょうか反対でしょうか、あるいはその他意見があれば聞かせて下さい。

先づ最初に皆さん各クラブの意向はどうなんだと言う事を前是の基でアンケートにお答え頂き度いと思えますので良く理解して頂いて御意見を聞かせて頂きたいと思えます。以上が第一点でございます。

第二点としまして7月から私達の年度になったわけですからもう一度今年のテーマである「ロータリーの心を」と言う事についてお話するのが私の役目だと思っております。キンロス会長の代理

として当クラブを訪問させて頂いておると解釈しておりますので、もう一度「ロータリーの心を」と言う事についてお話ししたいと思います。今日のR・Iのテーマは「ロータリーの心を」あなたの住む所私達の世界そこに住む全ての人々に四大奉仕部門を通じて実践してお示下さい。これがキンロス会長が今年揚げられたテーマでございます。話しを進める前に少し横道にそれますが、このあいだマザーテレサがなくなりました。新聞に記事が載っておりましたが、マザーテレサの事について素晴らしい事が書いてありましたので読ませて頂きます。キリストのブルトナーとマザーテレサと呼ばれていた。小柄で融和な人だったが神の愛を行う為にはどんな障害をもものとしなかったからだ Poor is beautiful とよく口にしたが彼女の言う質素はお金の無い事ではなかった。彼女がメルボルンで孤独な老人を訪ねた時の事、使っていないランプに気付き何故点灯しないのと聞いた。老人いわくだれの為につけるのか、だれも会いに来はしないと答えた。翌日シスターを老人宅にやり掃事や話し相手をした。やがて老人から言付があった「あなたがつけてくれたランプはいつまでも燃え続けている」とこんな記事が載っておりました。私はロータリーの心を実践すると言う事はそんなに難しい事ではないと思えます。シスターが行って暗い部屋にランプをつけてやった。その事で老人は感激し生甲斐を見つけた」と新聞は報道しております。私はロータリーの心とはそういうものであると考えております。1905年ポールハリスによってロータリーは作られました。わずか90年の間に世界155ヶ国33地域クラブ数28000余ロータリアンの数120万人この様な膨大な組織になりました。なぜ発展したのか…やはりロータリーの心と言うものに共鳴した人達がコダマの様に世界中に鳴りひびいた結果だと思えます。しかしながら組織と言うのはやもすると肥大化しすぎます。形式を重んじる様になります。キンロス会長はその事を非常に危惧しておられます。私はロータリーの心と言うのは「思いやりの心」「他人の為に役立ちたいと言う心」「人間の善意に満ちた心」それがロータリーの心であると思っております。キンロス会長は決して命令的な言葉を使っておりません。皆さんの自主性、独断性と言うものを重んじております。個人としてクラブとしてロータリーの心を実行して頂きたいと思えます。キンロスさんは第一番に地球上から貧困と飢餓を無くしようと訴えております。1年間に1800万人余とも言われる子供達が無くなっております。それと貧困の為に10億人余の人達が1日1米ドル以下の生活を余儀なくされています。ロータリー財団は色々人省的プログラムあるいはW・C・Sを通じて援助してきました。しかしながら援助のやり方は物を与えると言う様な事が多かったと思えます。キンロスさんはこれではいつまでも続けても駄目だ。貧困と飢餓を生み出す原因を消滅させる事を考えるべきだと言う事で寺小屋運動を訴えたわけでございます。彼等がなぜ貧困に哀いでおるかと言いますとそれは職につけないからです。読み書きソロバンが出来ないから仕事が無いのです。読み書きを教える事が先決問題だと申しておる訳でございます。

1989年ユネスコが寺小屋運動を展開致しております。それに協賛いたしまして埼玉2770地区の皆さんが大宮の市・教育委員会に働きかけ学校・自治会等も巻込んで運動致しました。その結果1年